

会員が主役の支部活動をすすめましょう

さかいわ支部ニュース

さかいわ 坂井輪 仲間の輪

2019年12月 NO.163

さかいわ支部長 渡辺 豊 (小新西)

新潟勤労者医療協会 坂井輪総支部

川の立体交差 西川 新川



写真は内野にある新川と西川の立体交差、西川の水路橋です。水路橋の下を流れるのが江戸時代の文化、文政年間に開削された新川です。上を流れる西川は大河津分水で信濃川から取水し、旧西蒲原地域の農地を潤し、再び平島で信濃川に合流します。西川は農業用水として、地域の重要な役割を担っています。水量も農繁期と農閑期では大きく変わります。

現在の水路橋は昭和30年に改築されました。それまでの新川に架かっていた水路橋はレンガとコンクリート、花崗岩で出来た、京都の南禅寺にあるような立派な水路閣でした。この橋は大正の初めに完成しました。この時代の西川は西蒲原の各地と新潟を結ぶ水路でもありました。米や野菜、肥やしなどを運んでいました。川舟も通っていてその川幅だけでも14メートルもありました。今の川幅の3.5倍です。今の水路橋の川幅からは想像が付きません。

この水路橋の周辺は整備され、新川の歴史について解りやすく解説された掲示板も設置されています。冬の晴れた日にお出かけしてみませんか。

裏面に民医連の月刊誌「いつでも元気」の記事「お金をかけない健康法」を転載しました。皆さん「いつでも元気」誌を読んでみませんか。見本誌は渡辺か友の会事務局へ。